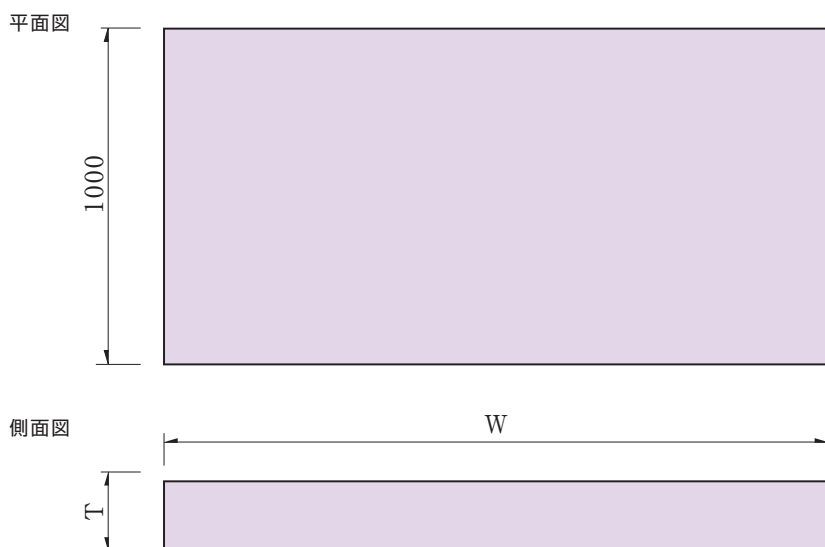
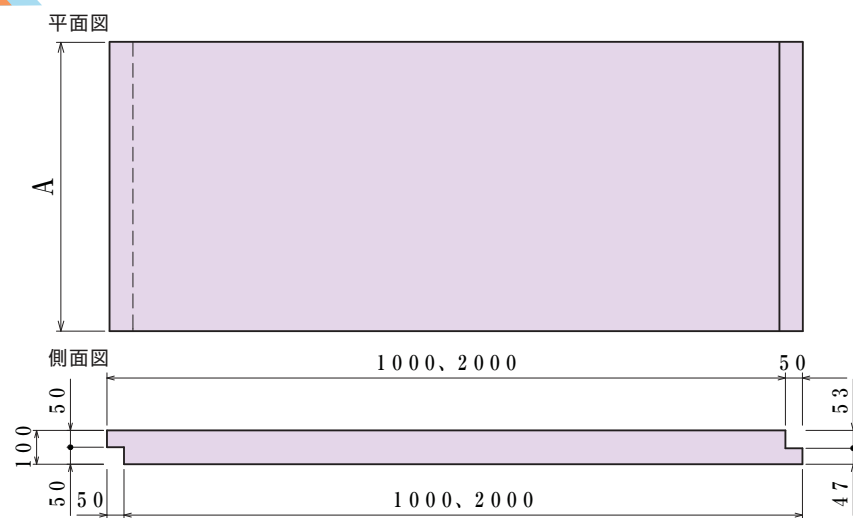




寸法荷重状条件等、ご相談に応じ設計、製作いたします。

基礎板



諸元表 単位(mm)

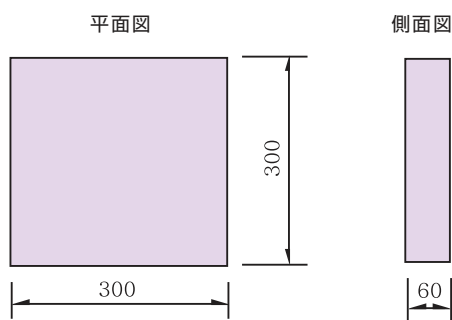
呼び名	参考重量(Kg)		A
	L=1000	L=2000	
500	120	240	500
620	149	297	620
670	161	322	670
720	173	345	720
820	197	394	820

※A=400~1500

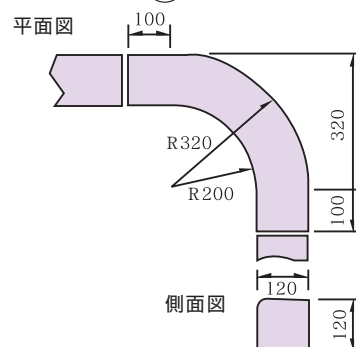
※他サイズについても御相談に応じます

平板・植樹枒

●歩道用コンクリート平板 参考重量13kg



●植樹枒(受) B型 21kg



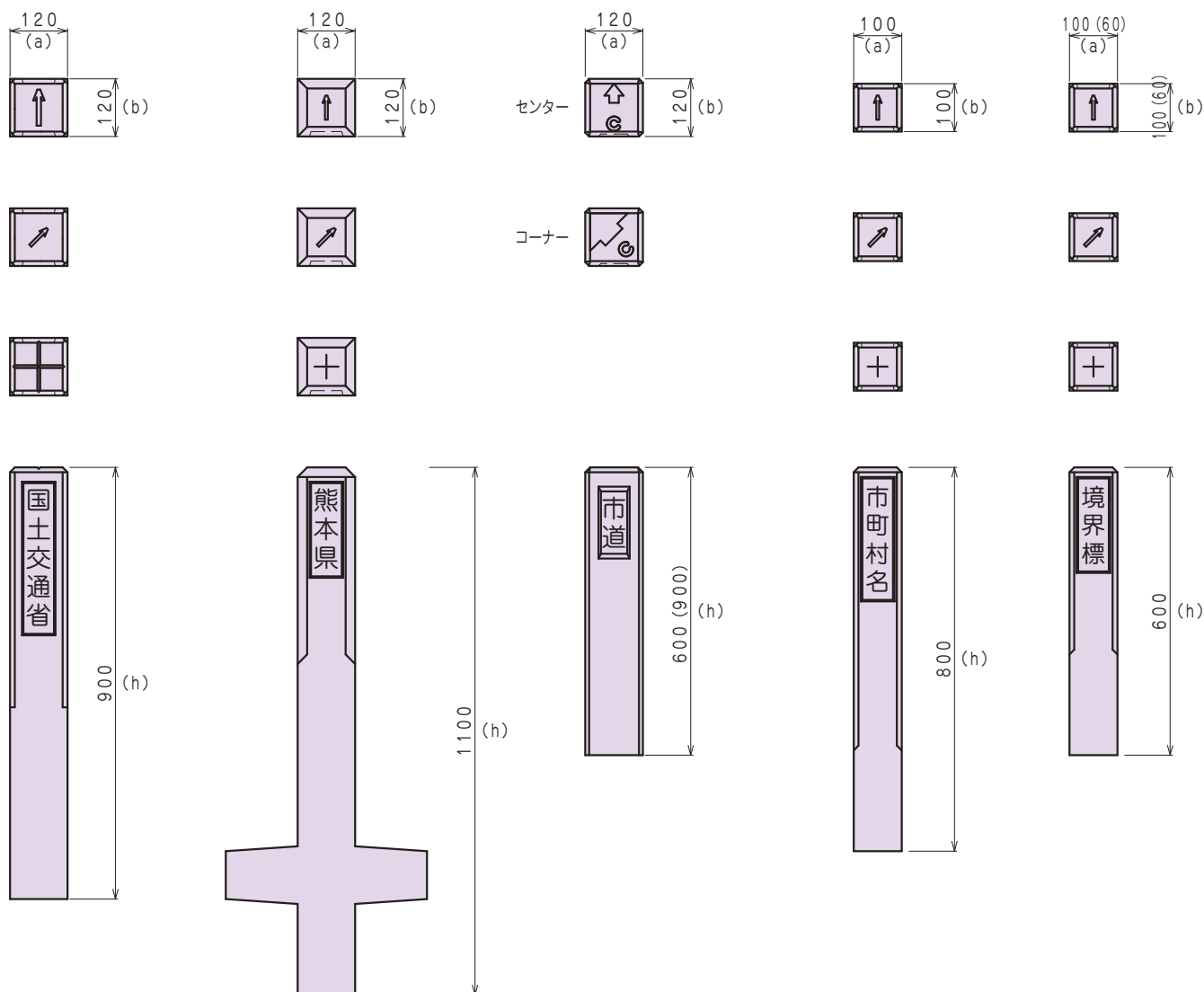
国土交通省型

熊本県型

熊本市型

各市町村対応

一般用



寸法表

呼 び 名	製品重量 (kg)	寸 法(mm)			文 字		頭部(基本)
		a	b	h	表	裏	
一 般 用	6	60	60	600	境 界 標	———	+
〃	15	100	100	600	〃	———	+
各市町村対応	19	100	100	800			
Ⓑ県 型 C	42	120	120	1100	熊 本 県	———	→
Ⓑ国土交通省型	32	120	120	900	国 土 交 通 省	———	+
Ⓑ熊 本 市 型	21(32)	120	120	600(900)	熊 本 市	———	図 示

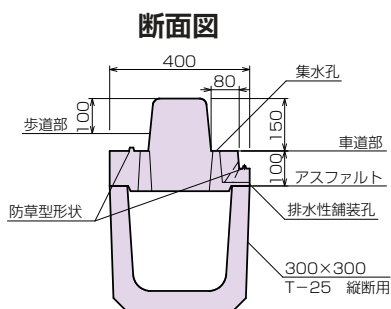
この他、市町村及び特注に応じサイズ・文字入れを御引受致します。



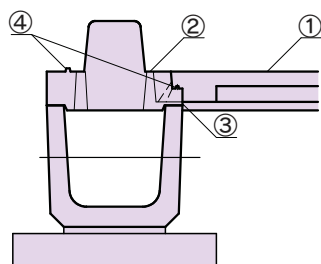
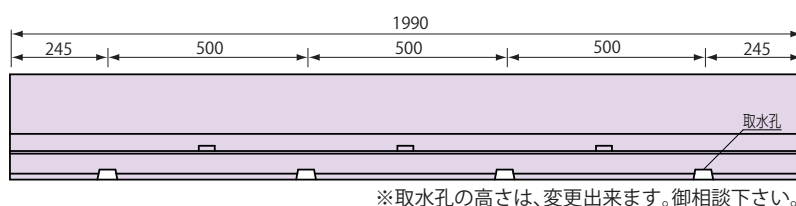
特徴

従来の管渠型側溝に比べ「エプロン」を小さくすることで、車道部の有効幅員が確保されます。また、車道部・歩道部の防草対策及び水溜まりを解消し、歩行者・自転車等の快適な通行が出来ます。

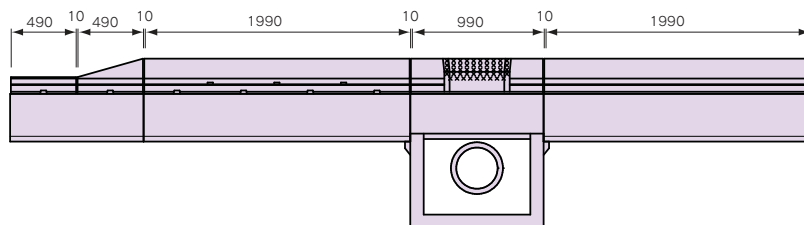
本体は鉄筋コンクリートU形(JIS5372)を形状そのまま利用できます。(特殊配筋仕様)



蓋版側面図



- ①車道・路肩区分 規定幅の位置に外側線(白線)が明確に引けます。
- ②路面排水 縁石横の集水孔で効率的な路面排水できます。
- ③排水性舗装孔 浸透した雨水を舗装孔より側溝へ排水できます。
- ④防草対策 歩道部、車道部に防草形状を施しています。



従来品と新製品の 違いは？



〈従来品〉



〈新製品〉

**防草対策もばっちり！
街の景観もキレイに**

代表的な地盤の支持力を計測する試験方法には、平板載荷試験(原位置に剛な載荷板を設置して荷重を与え、この荷重の大きさと載荷板の沈下との関係から地盤の支持力特性を調べる試験JGS1521地盤の平板載荷試験方法)があります。しかしながら平板載荷試験に要する高額な費用や、長時間に及ぶ試験時間の問題などから、比較的小規模な土木工事や緊急を要する土木工事においては全ての現場で平板載荷試験が行われているわけではありません。

本試験機は、設計で考慮した支持力度について、現地施工時に簡易に計測することで、時間と費用を節約し、たとえ小規模な現場であっても「安全」を手に入れることを手助けいたします。



- ・ 表層地盤の支持力を計測するための地盤支持力試験機です。
- ・ 反力として人の体重を利用できます。
- ・ 大きな反力を必要としません。
- ・ 電源装置を必要としません。
- ・ 狭小な場所でも地盤支持力の測定が可能です。
- ・ 計測時間が非常に短く、1名からでも計測が可能です。
- ・ 製品重量が軽く、持ち運びが容易です。



いままでこんなに大変だった作業が



ELE FOOTでは、こんなに手軽に簡単に！！



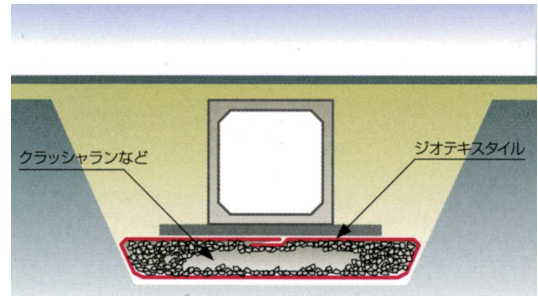
測定方法 と 注意事項

- ①試験地盤面と整形し、三脚を水平に固定。
 - ②反力を載せる。
 - ③データを計測する。
 - ④データシートを記入する。
 - ⑤載荷圧力-沈下量曲線を作成する。
 - ⑥計測結果を考察する。
- 載荷板の下に手や足などを挟まないようにご注意ください。
 - 十分な反力を載せてご使用ください。

構造物の基礎部を補強材で包み込むことで、拘束効果が向上し強い基盤をつくれます。

マットレス工法は、基礎地盤が軟弱な場合に、構造物基礎部を補強材で包み込み、地盤を強化する工法です。

基礎部の一体化効果とジオテキスタイルの引張力により、基礎地盤の地耐力を向上させ、構造物の不同沈下を防止します。



不織布との併用で中詰め材の摘要し範囲が拡大



アダムで路床を補強



L型擁壁をしっかり支える